

水道情報活用システム導入支援事業（彦根市水道事業）

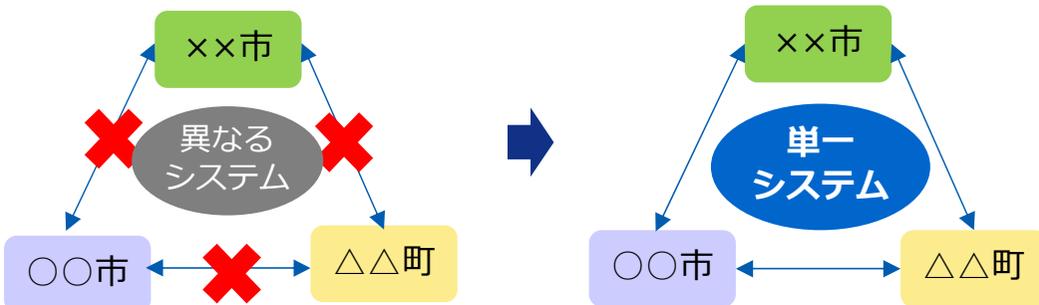
- 令和6年10月より、水道情報活用システムを活用した企業会計システムを導入する。
- 当該事業は県内企業会計システム統合化を目指すものであり、業務効率化やコスト削減、異なる事業者間でのデータの利活用によるDX実現を図る。

事業概要

- ・ 事業期間：令和6年10月から
- ・ 実施個所：彦根市（本庁舎および大藪浄水場）
- ・ 事業概要：会計システムの県内システム統合化に向けた業務

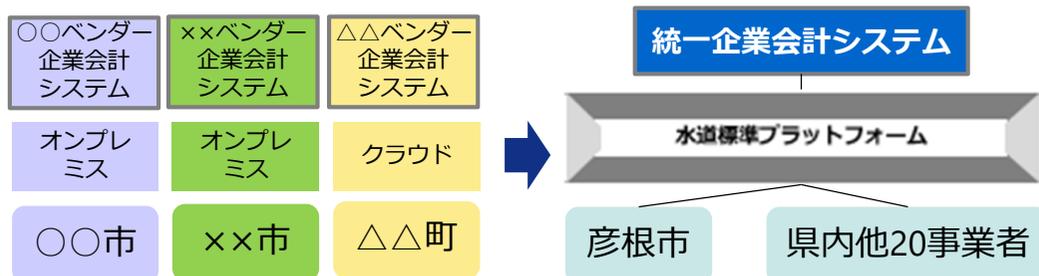
導入により目指す業務効率化

- ・ 県内でばらばらなベンダー、方式で運用されている企業会計システムを統合化することでコスト削減、業務標準化、人的基盤強化などを実現する。



具体的な連携の内容

- ・ 方式や更新時期等が異なり連携が困難なシステムを、水道情報活用システムで県内統一の企業会計システムを実現し、様々な情報連携を行っていく。



データの利活用・付加効果

- ・ 水道情報活用システムにより県内会計システムを導入することで、広域連携の推進、業務効率化、費用削減、DXの推進、人的基盤強化など様々な付加価値を生み出すことが可能となる。

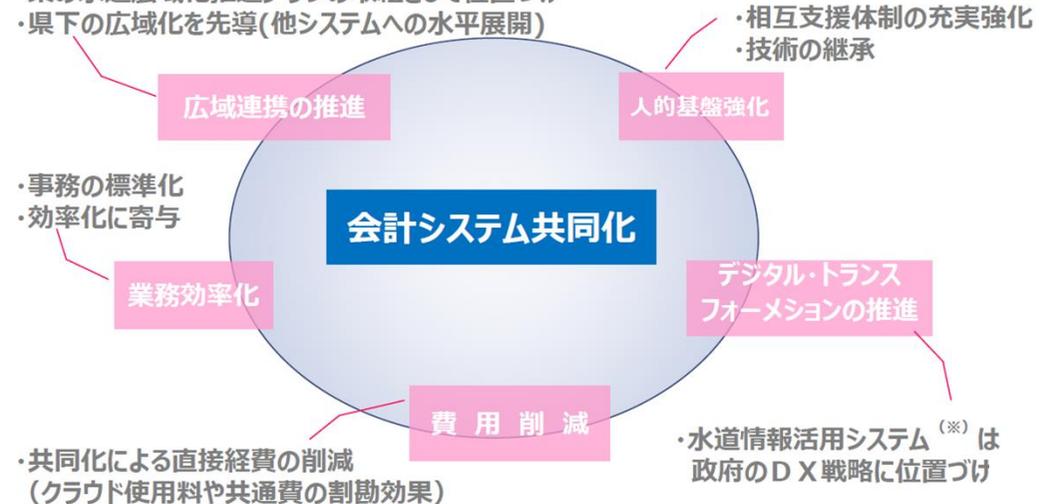
【基本理念】

- ・ 将来の広域化の素地となること
- ・ 経営基盤の強化

【期待される効果】

- 広域連携の推進、人的基盤強化、費用削減
- 業務効率化、デジタル・トランスフォーメーションの推進

- ・ 県の水道広域化推進プランの取組として位置づけ
- ・ 県下の広域化を先導(他システムへの水平展開)



問合せ先

彦根市上下水道部上下水道総務課
 TEL:0749-22-8477
 Email:jyogesui-somu@ma.city.hikone.shiga.jp

水道情報活用システム導入支援事業（●●市水道局）

参考資料）滋賀県下事業者企業会計システム共同化イメージ

